

2025年12月1日

エア・ウォーター株式会社

当社グループ防府工場内の太陽光発電設備が稼働開始

～ 産業ガスプラントとして初めて大規模オンサイト PPA 活用、年間約 4,000t の CO₂ を削減 ～

当社グループは、防府工場（山口県防府市）内に太陽光発電設備の導入を進めておりましたが、2025 年 12 月 1 日に稼働を開始しましたので、お知らせいたします。

本取り組みは、産業ガスプラントとしてオンサイト PPA スキーム^{※1}による大規模太陽光発電設備を導入した国内初の事例^{※2}です。発電容量は 3.8MW、CO₂削減量は年間約 4,000t を見込んでおり、伊藤忠エネクス株式会社（代表取締役社長：田畑 信幸）が提供する自家消費型太陽光発電サービス「TERASEL ソーラー」を採用しています。



当社グループは、カーボンニュートラルの実現に向けて、自社の温室効果ガス（GHG）排出量を減らす「責務」と、製品・事業を通じた社会の GHG 排出削減への「貢献」の両面から取り組みを推進しています。このたびの設備導入により、2026 年度までに目指していた太陽光発電の導入容量 10MW を 2025 年度内に達成する見込みとなりました。また、この太陽光発電設備由来の電力を活用し、製造時 CO₂ 排出量を実質ゼロにしたグリーン産業ガス^{※3}の展開も検討していきます。

今後は、オンサイト PPA スキームの利用のみならず、垂直ソーラー発電システム「VERPA」の導入拡大や、再生可能エネルギーの大規模導入が可能な「オフサイト PPA スキーム^{※4}」の活用などグループの総合力を生かした取り組みを積極的に進め、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

- ※1：需要家敷地内に第三者が発電設備を設置し、当該発電設備で発電した電力を自営線で需要家に送電するスキーム
- ※2：当社調べ
- ※3：既にエア・ウォーター・ガスプロダクツ(株)枚方工場から製造・販売を開始しています。2025年10月30日付ニュースリリース「製造時CO₂排出を実質ゼロにした『グリーン産業ガス』の外販開始について ～ 第三者機関の検証に基づく客観的な信頼性を確保～」をご参照ください
- ※4：需要家敷地外に第三者が発電設備を設置し、当該発電設備で発電した電力を一般送配電事業者が管理する系統を用いて需要家に送電するスキーム

導入設備概要

- (1) 導入先：エア・ウォーター・ガスプロダクツ(株)防府工場、(株)FILWEL、
エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株)防府工場
- (2) 所在地：山口県防府市鐘紡町3番1号
- (3) 導入設備：DC容量 合計3.8MW
- (4) CO₂削減見込：約4,000t/年
- (5) 稼働開始日：2025年12月1日
- (6) PPA事業者：伊藤忠エネクス(株) 自家消費型太陽光発電サービス「TERASELソーラー」
- (7) EPC事業者：ユアサ M&B(株)

(ご参考)

2025年2月17日付ニュースリリース

[当社グループ防府工場内にメガソーラー発電設備導入を決定 ～ 国内初、産業ガスプラントでオンサイト型再生可能エネルギー電源を活用 ～](#)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

エア・ウォーター株式会社 広報室

E-mail：info-h@awi.co.jp TEL：06-6252-3966